題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
雪と氷 (1)	酒田文右衛門	1952	1			7
雪と氷(2)	酒田文右衛門	1952	2	2	1	10
阿寒国立公園の生い立ち(其の一)摩周湖	吉田三郎	1952	2		1	12
雪と氷(3)	酒田文右衛門	1952	3		1	20
地震	吉田三郎	1952	3		1	22
阿寒国立公園の生い立ち(其の二)摩周湖	吉田三郎	1952	4		1	26
濃霧の話	酒田文右衛門	1952	4	4	1	31
阿寒国立公園の生い立ち(其の三)屈斜路湖と						
アトサヌプリ	吉田三郎	1952	5	5	1	35
グインスシン 燈台の話	佐藤秀太	1952	5	5	1	36
冷い光の話	酒田文右衛門	1952	5		1	39
阿寒国立公園の生い立ち(其の四)阿寒カルデ						
ラと阿寒湖(一)	吉田三郎	1952	6	6	1	43
ひょう「雹」	酒田文右衛門	1952	7	7	1	50
釧路市市立岬の水成岩脈	吉田三郎	1952	7	7	1	52
山の高さはどうしてわかるか	藤原録郎	1952	7	7	1	53
摩周湖の透明度再調査の思い出	片岡新助	1952	8			61
摩周湖測定班紀行記	酒田文右衛門	1952	9			70
	朝比奈貞一	1952	10			73
地球の歴史	吉田三郎	1952	10			73 78
石炭の話	永淵正敍	1952	11	11	1	83
石炭の話(その2)	永淵正敍	1952	12	12	1	94
石炭の話(その2) 石炭の話(その3)	永淵正敍		12	13	1	98
本族の語(その3)   摩周湖と西別の湧水に就て	高安三次	1953 1953	1	13	1	104
石炭の話(その4)	永淵正敍 酒田文右衛門	1953	2	14	1 1	105
寒冷の科学(一)		1953				116
顕微鏡から見た石炭	岡崎由夫	1953	4	16		122
摩周湖の透明度に就て ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	高安三次	1953	5 7	17	1	132
旧釧路湾の陸化について	河野広道	1953		19	1	146
釧路国管内に於ける湖沼調査に就いて	道立水産ふ化場	1953	10		1	170
釧路国管内の湖沼に就いて ##阿第山禁山湖辺群	高安三次·近藤賢蔵	1953	11	23	1	177
雄阿寒山麓小湖沼群	羽田良禾士廿后士	1953	11	23	1	178
阿寒パンケ湖、ペンケ湖	羽田良禾・吉村信吉	1953	11	23	1	179
阿寒温根沼	羽田良禾・千葉卓夫	1953	11	23	1	180
屈斜路湖	吉村信吉	1953		_		181
阿寒湖	吉村信吉	1953	11	_		182
釧路国管内の湖沼に就いて	羽田良禾・楓木義明	1953	12	24		186
化石のはなし(其の一)	佐々保雄	1954	1			2
化石のはなし(其の二)	佐々保雄	1954	2			9
化石のはなし(其の三)	佐々保雄	1954	3		2	21
化石のはなし(其の四)	佐々保雄	1954	5			33
釧路原野泥炭地の生成	岡崎由夫	1954	5			35
前世代に於ける当地方の地形	豊島経世	1954	8		2	61
冬の春採湖について	渡辺善八	1955	1	_	2	98
昆布森付近の有孔虫化石	吉田三郎	1955	10			173
釧路付近浅海の有孔虫について	吉田三郎	1955	12	48	2	192
釧路付近の地形と地質-その生いたち-	岡崎由夫	1956	5		3	37
釧路付近の地形と地質-その生いたち-(その	岡崎由夫	1956	7			53
釧路付近の地形と地質-その生いたち-(その	岡崎由夫	1956	8			60
釧路付近の地形と地質-その生いたち-(その	岡崎由夫	1956	9	57	3	69
釧路付近の地形と地質-その生いたち-(その	岡崎由夫	1956	10			77
阿寒国立公園の生成 特に地質	岡崎由夫	1956	11	59	3	83
混戦原野の地質を探る	北崎永利	1957	3	63	3	114
釧路付近の地形と地質(その六)	岡崎由夫	1957	10	70	3	170
釧路付近の地形と地質(その七)	岡崎由夫	1957	11	71	3	178
厚岸郡浜中村ポンポロトより発見されたアンモナイト			4	70		
の化石	吉田三郎	1958	1	73	4	2
		-		-	_	

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
厚岸郡浜中村ポンポロトより発見されたアンモナイト	吉田三郎	1958	2	74	4	6
の化石						
沖積釧路海湾と釧路平原	岡崎由夫	1958	6	78	4	21
釧路地方の水成砂岩脈	岡崎由夫・杉山伸一	1958	7	79	4	26
地学的にみた春採湖と緋鮒	岡崎由夫	1959	1	85	4	59 72
地震の話 風蝕風景	吉田三郎 吉田三郎	1959 1959	3	87 87	4	72 74
弟子屈付近地震速報	釧路地方気象台	1959	4	88	4	79
標茶町中茶安別産出の貝化石	横平弘	1959	5	89	4	92
釧路市以東の海岸線の発達史とそれに基づく沖						
積世以降の地盤運動	岡崎由夫	1959	6	90	4	95
釧路市付近の河岸段丘	岡崎由夫·田中薫	1959	7	91	4	103
釧路平原の発達史ー沖積世の海進海退について	岡崎由夫	1959	8	92	4	113
直別より牙状化石の出土	本間甫侑	1959	9	93	4	122
考古学と地学	岡崎由夫	1959	9	93	4	125
下部洪積統釧路層産貝遺跡目録	横平弘	1960	2	98	4	162
北海道東部の上部白亜系産アンモナイトについて	吉田三郎	1960	4	100	4	180
釧路平原の沖積世の古地理変遷	岡崎由夫	1960	4	100	4	182
釧路層と釧路平原	岡崎由夫	1960	5	101	5	4
花粉と花粉分析	岡崎由夫	1960	7	103	5	17
シュンク舌辛川流域より Spirosigmoilinella compressa Matsunaga を発見す	吉田三郎	1960	7	103	5	18
塘路湖について	岡崎由夫	1960	7	103	5	22
釧路村昆布森の天寧層産淡水貝化石について	吉田三郎	1960	8	104	5	27
釧路産セイウチの化石	佐々保雄	1960	9	105	5	34
釧路市付近の第四紀の地史(1)	岡崎由夫	1960	10	106	5	45
釧路市付近の第四紀の地史(2)	岡崎由夫	1960	11	107	5	50
釧路の古気候と花粉分析(1)	岡崎由夫	1960	12	108	5	59
釧路の寒さと黒い霧	佐々木三郎	1961	1	109	5	66
自然の観察(Ⅰ)砂浜の小石	佐々保雄	1961	2	110	5	76
自然の観察(Ⅱ)釧路市付近の段丘地形	横平弘	1961	3	111	5	83
釧路の古気候と花粉分析(2)	岡崎由夫	1961	3	111	5	86
炭層の Wash Out について	丸井伸之	1961	9	117	5	130
釧路炭田古第三系の花粉層序	岡崎由夫	1961	9	117	5	131
釧路市付近に発達する砂岩脈について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中添亮	1961	9	117	5	131
釧路炭田における古第三系の地質構造 釧路炭田の総合研究の今後の問題	佐藤茂 青木正行	1961 1962	11	119 121	5 6	142 6
釧路に関する地質雑記帳(I)	岡崎由夫	1962	2	121	6	13
地質雑記帳(Ⅱ)釧路における氷河	岡崎由夫	1962	4	124	6	28
海底探検史	吉田三郎	1962	6	126	6	42
釧路港の築港前後の砂浜の変化と釧路の地質雑						
記帳 (Ⅲ)	岡崎由夫	1962	7	127	6	49
アルキメデス号深海潜水に成功	吉田三郎	1962	7	127	6	52
雌阿寒火山の活動について	雨宮三郎	1962	8	128	6	58
阿寒国立公園の湖沼・地質雑記帳 (IV)	岡崎由夫	1962	9	129	6	68
春採湖の地質・地形-その生いたちと現状	岡崎由夫	1963	3	134 • 135	6	104
当別町伊達山の調査について	札幌西高郷土研究部	1963	5	137	6	133
釧路工業地帯の地下水ボーリング調査(I)	村田憲治	1963	7	139	6	146
釧路の海・地質雑記帳(V)	岡崎由夫	1963	9	140 • 141	6	154
阿寒火山郡と阿寒湖・地質雑記帳(VI)	岡崎由夫	1964	3	146 • 147	7	14
釧路工業地帯の地下水ボーリング調査(Ⅱ) 釧路の生いたち-7千万年前の釧路-地質雑記	村田憲治	1964	5	149	7	38
順(VII)	岡崎由夫	1964	7	150	7	52
釧路市武佐の釧路層産貝化石について	横平弘	1964	7	150	7	54
釧路市内の地質巡見のために	岡崎由夫	1946	9	174 • 175 • 176	8	25
春採湖によせて	下田信男	1946	10	177	8	47
釧路村遠矢の海棲獣化石	岡崎由夫・澤四郎・山崎	1070	1	202	10	22
判I中代	正二	1970	3	203	10	23

題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
釧路市内の「そうごデパート」下の沖積層から産出し	岡崎由夫・鈴木順雄・伊					
た鯨化石と沖積層の微化石	藤俊彦・小山敏幸・米内	1970	5	203	10	26
に駅化石と沖負借の域化石	隆志・岡崎謙二					
釧路村でセイウチの牙?発見	澤四郎	1970	9	206	10	59
デスモチルスの歯の化石発見	西幸隆	1970	11	207	10	71
釧路・阿寒町知茶布で発見されたデスモスチルス臼	岡崎由夫	1971	1	208	10	78
歯化石	叫响田大	1971	I	200	10	70
鶴居村およびキラコタン崎付近の地形と地質につい	岡崎由夫	1971	12	213	10	135
春採湖の水質調査報告	伊藤裕三·矢部和夫	1972	1	214	11	5
自然観察(3) きのこ岩	佐々保雄	1972	1	214	11	10
自然観察(4) オソツナイ海岸の方解石脈と黄	伊藤俊彦	1972	3	215	11	22
鉄鉱	17 游戏1交1多	1372	3	213	11	22
自然観察(5) 釧路炭田産化石植物の生育し	鈴木順雄	1972	5	216	11	32
た環境	プレンレング (A)	1372	,	210	' '	32
釧路湿原総合調査中間報告 – シラルトロ沼 – I	岡崎由夫	1972	9	218	11	49
地形・地質		1372	,	210	' '	73
釧路湿原総合調査中間報告−シラルトロ沼ーⅡ	伊藤裕三・森下勇・北田	1972	9	218	11	49
水質	正義					
「赤沼」の地質調査	岡崎由夫	1973	1	220	11	73
  「赤沼」の水質調査	伊藤裕三·米倉武治·森	1973	1	220	11	77
	下勇					
宮島崎総合調査 雪裡川流域水質調査の結果	伊藤裕三	1973	11	225	11	142
釧路川水系	澤四郎	1974	11	231	12	71
えびのしっぽ(雪水)	新庄久志	1975	1	232	12	74
幌尻岳のカール	新庄久志	1976	9	240 • 241	12	193
<u> </u>	小川安久	1976	11	242	12	205
釧路湿原冬期調査-1977年2月16日·17日·18		1977	5	245	13	27
日の記録-2.水温測定結果	上肇・伊藤義一	1377	J		15	
春採湖における細菌の分布について	神田房行・鈴木隆一・石	1978	1	249	13	77
	村克也					
パシクル沼付近の沖積世の貝化石について	岡崎由夫	1978	11	254	13	135
パシクル沼の水質調査	伊藤裕三	1978	11	254	13	141
根室半島総合調査中間報告-道東海岸線総合	岡崎由夫	1979	9	259	14	53
調査より一根室半島の地形について						
地形地質観察会	新庄久志	1979	11	260		62
冬の春採湖	東海林明雄	1980	1	261	14	74
根室半島総合調査中間報告-道東海岸線総合	□ l* + +	1000	2	262		0.7
	岡崎由夫	1980	3	262	14	87
周辺の地形 - 根室半島総合調査中間報告 - 道東海岸線総合						
	/ユホセ☆一	1000	2	262	1.4	00
調査 長節沼の調査よりー釧路〜根室間の河	伊藤裕三	1980	3	262	14	90
川・湖沼の水質調査 根室半島総合調査中間報告 - 道東海岸線総合	短照仮な . 毎田宮田 . 様					
		1980	3	262	14	90
調査 長節沼の調査より-長節沼測深調査	本正雄	1001	1	260	15	22
玄能石の話	伊藤俊彦	1981	3	268	15	22
	松田猛	1981	5	269	15	35
バク化石発見 側吸取産士第三紀 バク糖ルデ	山代淳一	1982	11	278		143 3
釧路町産古第三紀バク類化石	国田幸光	1983	11	279	16	_
夢を見る 一	近藤泰年 山代淳一	1983 1985	11	284 292	16 17	63 23
天寧で見られる自然貝層 十勝石の話		1985	3 7		17	
地形地質観察会	伊藤俊彦 山代淳一	1985		294 295		46 59
地形地負観祭会 奔幌戸のアンモナイト	工藤民夫	1985	9 5	295 299	17 17	107
存帐户のアフェノイト   春採湖への海水の流入	東海林明雄	1986	) 1	303	17	
宿珠湖への海水の流入   昭和63年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施	木/呼/小り/単	190/	I	303	18	3
	岡崎由夫	1989	5	317	19	27
	門門田人	1303	Э	317	19	21
水質について-特に下水道整備後の水質変化-					<u> </u>	

日本の日本語語は東 本塚和の広信知を   中華   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	題目	氏名	年	月	号	合本巻数	合本頁数
のための平原語音音解表 春深湖の原質語音 中級元年度 春深湖中及の周辺の環境保全実施 のための継続調音結果 本原元年度の看探湖底 伊藤俊彦 1990 7 324 19 111 四月	昭和63年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施	<b>伊藤</b>	1090	7	210	10	20
のための継続調査結果 春採湖と流入川の水質		<b>ア</b> 豚 俊 彦	1909	,	310	19	39
平成元年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施							
平成元年度有採湖畔及び周辺の環境保全実施のため継続調査結果 平成元年度有採湖底 中藤俊彦 1990 7 324 19 1111 111		岡崎由夫	1990	5	323	19	98
7							
密語書を		(P. 恭 / 6 文	1000	7	22.4	10	444
平成元年度春採湖畔及び周辺の環境企会実施のための整続調査結果 平成元年度春採湖苗 (中藤俊彦 1991 7 330 20 39 1990 (平成2) 年度 で成2年度春採湖苗及び高入水の水質 (中藤俊彦 1991 7 330 20 39 20 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27		<b>伊滕俊</b> 厚	1990	/	324	19	111
東海林明雄							
お状児調査   中枢2年年採剤呼及び周辺の環境保全実施の   大沙四線に関連音解、		<b>車海</b> 林 田 推	1991	3	328	20	18
下成2年度春採満剛及び周辺の環境保全実施の		术/毋小小·为JME	1331	3	320	20	10
1990 (平成2) 年度   平成2年度春採瀬畔及び周辺の環境保全実施の ための総額資益集果 春採湖の底質   東海林明雄   1991   11   332   20   63   7   63   63   7   63   64   63   64   64   64   64   64							
1990 (平成2) 年度   平成2年度春採瀬畔及び周辺の環境保全実施の ための総額資益集果 春採湖の底質   東海林明雄   1991   11   332   20   63   7   63   63   7   63   64   63   64   64   64   64   64	ための継続調査結果 春採湖及び流入水の水質	岡崎由夫	1991	5	329	20	27
ための継続調査結果 春採湖の底貨 東海林明雄 1991 11 332 20 63 下成2年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査結果 春採湖の水質 - 1991		<b>丹藤</b>	1001	7	220	20	20
大砂の継続調査結果 春採湖の結氷状沢調査   東海林明雄   1991   11   332   20   63   133   20   11   11   332   20   63   134   15   15   15   15   15   15   15   1		<b>ア豚及</b> 厚	1991	,	550	20	39
ための継続調査結果 春採湖のが買 - 1991		東海林明雄	1991	11	332	20	63
ための継続調査結果 春採湖の水質 - 1991		NOTE TO STATE	.55.		332		
(平成3) 年度 -			4000	_			
<ul> <li>その春採湖の水 - 平成4年2月の調査結果を例にして</li></ul>		尚崎田天	1992	/	336	20	111
大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学		丹藤龙产, 各田宮田, <del></del>					
平成3年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の   大めの継続調査結果 春採湖の東部の底質   東海林明雄   1993   1   339   21   9   9   9   1   339   21   9   9   9   1   339   21   9   9   9   1   339   21   1   1   1   1   1   1   1   1			1992	9	337	20	123
大勝俊彦							
平成3年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査結果 春採湖に流入する海水の 東海林明雄 1993 3 340 21 17 27 27 27 27 27 27 27 27 27 28 28 29 21 27 27 28 28 29 29 20 21 29 21 29 20 21 29 21 21 29 21 29 21 21 29 21 21 29 21 21 29 21 21 29 21 21 21 29 21 21 21 21 21 29 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21 21		伊藤俊彦	1993	1	339	21	9
減少対策とその効果について   円成年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の   大めの継続調査結果(1)   春採湖の水質   円成4年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の   大の継続調査結果(1)   春採湖の水質   円藤俊彦   1993   12   343   21   57   57   57   57   57   57   57   5							
平成4年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査結果 (1) 春採湖の水質 平成4年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査 (5) 平成4年度試験浚渫後 のための継続調査 (5) 平成4年度試験浚渫後 のための継続調査 (5) 平成4年度試験浚渫後 のための継続調査 (5) 平成4年度試験浚渫後 のための継続調査結果 (1) 春採湖の水質 同崎由夫 1994 6 345 21 75 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (1) 間崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳一 1994 12 347 21 99 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (2) 間崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳一 1995 3 348 21 111 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (3) 間崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳一 1995 3 348 21 111 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (3) 間崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳一 1995 7 350 22 15 阿寒川水系総合調査4.水質 伊藤俊彦・岡崎由夫・角 田富男・山代淳一 日田富男・山代淳一 日田富男・高井佳朝 1995 10 351 22 27 阿寒川水系総合調査6.植生 (1) 神田房行・高嶋八千代 1996 1 352 22 39 阿寒富士山頂付近で見られる噴気活動で生じた 佐藤昭春・武藤章太郎・伊藤俊彦 2005 5 389 ジオフエスティバルin Kushiro講演会「道東とジオ 7935億年分のタイムトラベル オンネトーの鉄・マン ガン生成と微生物 2016 3 417  「講演録》むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見 櫻井和彦 2018 3 421	ための継続調査結果 春採湖に流入する海水の	東海林明雄	1993	3	340	21	17
ための継続調査結果 (1) 春採湖の水質   一	減少対策とその効果について						
定めの継続調査結果 (1) 春採湖の水質	平成4年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の	四岐市土	1002	6	241	21	27
大砂の継続調査 (5) 平成4年度試験浚渫後   伊藤俊彦   1993   12   343   21   57			1995	0	341	۷۱	21
の底質調査 - 特に垂直分布について - 平成5年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査結果 (1) 春採湖の水質     岡崎由夫     1994     6     345     21     75       阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (1)     岡崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳 - 四崎由夫・伊藤俊彦・山 代淳 - 日野5     1995     3     348     21     111       阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (3)     代淳 - 日藤俊彦・山 代淳 - 日藤俊彦・山 代淳 - 日藤俊彦・山 代淳 - 日藤俊彦・山 代淳 - 日藤俊彦・岡崎由夫・角 田富男・山代淳 - 日本 - 日							
平成5年度春採湖畔及び周辺の環境保全実施の ための継続調査結果 (1) 春採湖の水質 岡崎由夫・伊藤俊彦・山 1994 12 347 21 99 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (1) 岡崎由夫・伊藤俊彦・山 1994 12 347 21 99 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (2) 岡崎由夫・伊藤俊彦・山 1995 3 348 21 111 阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (3) 岡崎由夫・伊藤俊彦・山 1995 4 349 22 3 で 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		伊藤俊彦	1993	12	343	21	57
ための継続調査結果 (1) 春採湖の水質   岡崎田天   1994   6   345   21   75   75   75   75   75   75   75   7							
阿寒川水系総合調査3.地形・地質(1)		岡崎由夫	1994	6	345	21	75
阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (1)   代淳一   1994   12   347   21   99   1995   3   348   21   111	ための継続調査結果(1) 春採湖の水質	网络由土, 伊藤俊彦, 山					
阿寒川水系総合調査3.地形・地質(2)   岡崎由夫・伊藤俊彦・山代淳一   1995   3   348   21   111	阿寒川水系総合調査3.地形・地質(1)		1994	12	347	21	99
阿寒川水系総合調査3.地形・地質 (2)   代淳一   1995   3   348   21   111							
阿寒川水系総合調査3.地形・地質(3)	阿寒川水系総合調査3.地形・地質(2)		1995	3	348	21	111
代淳一			1005		2.40	22	2
阿寒川水系総合調査4.水質		代淳一	1995	4	349	22	3
田富男・山代淳一   1995   10   351   22   27   万寒川水系総合調査5.湖沼の湖底地形   角田富男・橋本正雄・戸田恭司・向井佳朝   1995   10   351   22   27   198川水系総合調査6.植生(1)   神田房行・高嶋八千代   1996   1   352   22   39   10   352   22   39   10   352   22   39   10   352   22   39   10   352   22   39   10   352   389	阿宝川ルズ公会理本ルル原	伊藤俊彦・岡崎由夫・角	1005	7	350	22	1.5
阿寒川水系総合調査5.湖沼の湖底地形	門冬川小术心口ബ且4.小貝	田富男・山代淳一	1995	,	330	22	13
田恭可・向井佳朝   198   1 352 22 39   198   1 352 22 39   198   1 352 22 39   198   1 352 22 39   198   1 352 22 39   198   1 352 22 39   198   19	   阿寒川水系総合調査5 湖沼の湖底地形		1995	10	351	22	27
阿寒富士山頂付近で見られる噴気活動で生じた 鉱物佐藤昭春・武藤章太郎・ 伊藤俊彦20055389巡視船「そうや」の街ー釧路と流氷ー ジオフェスティバルin Kushiro講演会「道東とジオ 約35億年分のタイムトラベル オンネトーの鉄・マン ガン生成と微生物岡田弘 三田直樹2014 20163413は対します。 ・プリンと成と微生物 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 				10			
<ul> <li>鉱物</li> <li>/ 世藤俊彦</li> <li>/ 巡視船「そうや」の街 − 釧路と流氷 −</li> <li>/ 中山雅茂</li> <li>/ ジオフェスティバルin Kushiro講演会「道東とジオ</li> <li>/ 岡田弘</li> <li>/ 約35億年分のタイムトラベル オンネトーの鉄・マンガン生成と微生物</li> <li>/ 講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見</li> <li>/ 世井和彦</li> <li>/ 2005</li> <li>/ 3</li> <li>/ 413</li> <li>/ 2016</li> <li>/ 3</li> <li>/ 417</li> <li>/ 3</li> <li>/ 421</li> </ul>			1996	1	352	22	39
巡視船「そうや」の街 – 釧路と流氷 –中山雅茂20055389ジオフェスティバルin Kushiro講演会「道東とジオ岡田弘20143413約35億年分のタイムトラベル オンネトーの鉄・マン ガン生成と微生物三田直樹20163417〈講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見櫻井和彦20183421			2005	5	389		
ジオフェスティバルin Kushiro講演会「道東とジオ     岡田弘     2014     3     413       約35億年分のタイムトラベル オンネトーの鉄・マン ガン生成と微生物     三田直樹     2016     3     417       〈講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見     櫻井和彦     2018     3     421			2005	г	200		
約35億年分のタイムトラベル オンネト−の鉄・マン ガン生成と微生物 〈講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見 櫻井和彦 2018 3 421							
ガン生成と微生物       二田直樹       2016       3       417         〈講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見       櫻井和彦       2018       3       421							
〈講演録〉むかわ町穂別から「むかわ竜」の発見         櫻井和彦         2018         3         421		三田直樹	2016	3	417		
		櫻井和彦	2018	3	421		